（認特）浜松 NPO ネットワークセンター

2022 年度　事業報告（2022/4/1～2023/3/31）

１．民間非営利組織の発展を支える事業

（１）共同事務所運営：会議室・事務機器の貸し出し、事務局代行、交流コーナー
事務局代行は、フィリピノナガイサ、浜松環境ネットワークの２団体

（２）啓発

１）ネットワーク事業

① つながる仲間ミーティング【静岡県労働者福祉基金協会】

ＮＰＯパートナー委員会として実施する「幸せを支え合う社会を実現する」プロジェクト会議に参加。西部地区担当の N-Pocket が NPO パートナー委員会参加の福祉事業団体とＮＰＯの連携活動を企画。今年度は大人の社会見学お試しツアーとして、労働者福祉協会の役員 3 名とともに、NPO 法人クリエイティブサポートレッツ（アルスノヴァ）、あくしす（こなこな）、六星（ウイズ半田）、エヌポケットの事業所を訪問し、今後の連携方法を模索した。

② フードバンク

・フードバンク【自主事業】

個人、企業、リサイクル実践機関とネットワークすることによって、孤立を防ぐための支え合いと地球環境を守るための資源循環の啓発活動として実施。

*外国人市民向け食料支援（HICE との協働）：のべ 17 家族へ合計 162Kg 提供。

*8 月、1 月：（認特）フードバンクふじのくに　フードドライブに協力　16Kg 提供

*通年：食品寄贈受け入れ（93 件、800Kg）　食品提供（84 件、790Kg）

食品のやり取りを通しての連携：フードバンクふじのくに、障害者発達支援センター、企業（CSR の一環、防災備蓄の入れ替え）、教会、クリニック、自治会、子ども食堂、学習支援者、路上生活者支援団体

・子育て世帯に対するフードパントリー緊急支援事業【浜松市】

（３）情報収集・提供

１）ニュースレター年４回、ホームページ、ブログ（エヌポケット 15 回、ジョブコーチ５回）Facebook（71 件）、Twitter で発信

２）エヌポケットサロン

活動無し

3）情報受発信

① 「浜松市 SDGs 推進プラットフォーム」会員

② 「浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム」パートナー会員

③ 静岡県西部 NPO 法人会・幹事会

④ ジョブコーチ　NPO 法人ジョブコーチ・ネットワーク会員

⑤ “ふじのくに” ｉ（アイ）マップ支援団体登録、合同相談会参加（沼津会場、浜松会場）

⑥ 講師派遣　浜松北高校外学修（SDG s まちづくり）、湖西市市民活動セミナー、
R4 年度　特定技能指導員講習 視覚障害・就労支援者講習会

（４）地域資源調査

Web サイト「はままつ市民の力きらきら BOX」　内容一部更新

（５）提言

１）行政機関等の各種委員会委員

井ノ上美津恵：浜松市創造都市推進事業補助金審査委員、

静岡県ふじのくに NPO パートナーシップ委員、静岡県ふじのくに NPO センター選定委員

大野木里美：湖西市文化の香るまちづくり審査委員、浜松市共同募金委員会委員

木村智子（法人理事）：浜松市都市整備部指定管理者選定会委員

島田江津子：浜松市中エリア障がい者自立支援連絡会構成員

松井章子（会員）：浜松市ユニバーサルデザイン審議会委員

２）パブリックコメント提出

活動無し

２．多様な人々の社会参加を支える事業

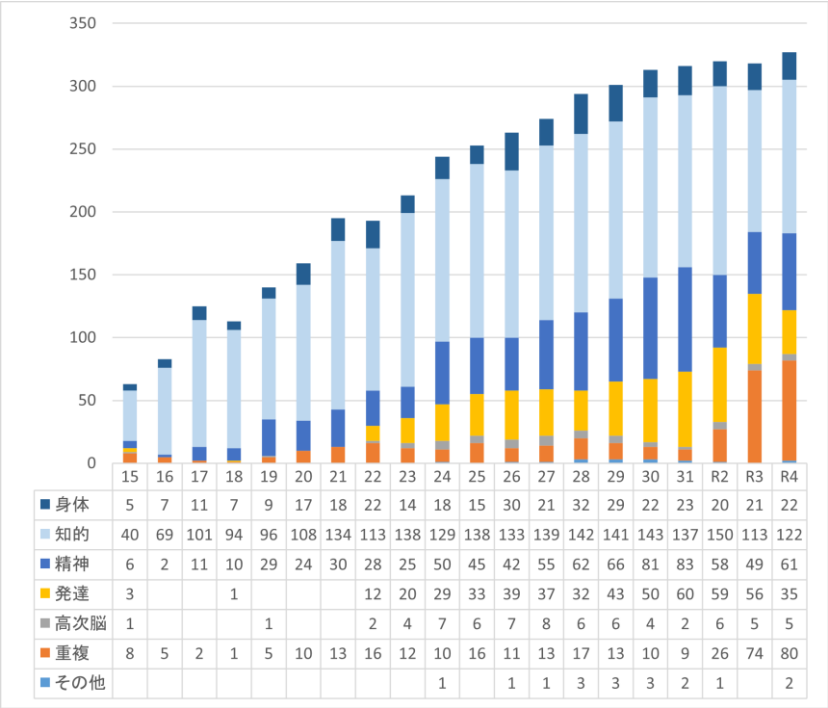
（１）障害のある人

１）障害者職場定着支援事業（22 年目）【静岡県経済産業部】

① ジョブコーチ派遣

支援対象者 327（304+23）/300 人　派遣件数 3,745/3,600 人日

定着調査 149 人（継続 128、離職 13、雇用されない 8）



	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2	R3	R4
身体	5	7	11	7	9	17	18	22	14	18	15	30	21	32	29	22	23	20	21	22
知的	40	69	101	94	96	108	134	113	138	129	138	133	139	142	141	143	137	150	113	122
精神	6	2	11	10	29	24	30	28	25	50	45	42	55	62	66	81	83	58	49	61
発達	3			1				12	20	29	33	39	37	32	43	50	60	59	56	35
高次脳	1				1			2	4	7	6	7	8	6	6	4	2	6	5	5
重複	8	5	2	1	5	10	13	16	12	10	16	11	13	17	13	10	9	26	74	80
その他										1		1	1	3	3	3	2	1		2

② ジョブコーチスーパーバイザーによる企業内ジョブコーチへのアドバイス支援

293/280 人日

③ ジョブコーチスキルアップ研修　10 回

ジョブコーチの資質の向上を図る講座を会場開催または Zoom で開催

参加者 55 人（のべ 432 人）

LGBTQ の就労支援、ミソフォニア特性などを取り上げる。

④ 障害者職場定着支援者養成研修

静岡県ジョブコーチ希望者および企業担当者、障害者施設などの支援者向け研修

日程：第 1 回　6/27・28・30・7/1・4　、第 2 回　7/26・27・29・8/1・2

場所：Zoom によるオンライン研修・一部会場開催

受講者：第 1 回 44 人、第 2 回 49 人

修了証発行：第 1 回 40 人、第 2 回 37 人

実習希望者 8 人→JC 登録 3 名（実習継続中 3 名）





⑤ 精神障害者職場環境アドバイザーの派遣

135/96 社　339/288 人日　定着支援人数 77/115 人

定着調査 47 人（継続 45、離職 2）

⑥ 関係機関との連携

オールしずおかベストコミュニティ　コーディネーターとの連絡会（月 1 回）

2）静岡県ジョブコーチ派遣事業運営のための付随事業

① 拠点ミーティングおよび代表者会議　それぞれ月 1 回

② ブログ発信 5 回　http://blog.canpan.info/shizuokakenjobcoach/

③ 静岡県ジョブコーチ　アドバイザリーボード(未実施)

④ 関係団体とのネットワークづくり

・各地区の各種支援会議

3）障害者職業センタージョブコーチ事業（障害者職場適応援助者助成金事業）（20 年目）

【独立行政法人　高齢･障害･求職者雇用支援機構】

職業センターとの連携の下に実施する訪問型ジョブコーチ支援事業（ジョブコーチ 1 名）

4）障害者雇用コンサルタント

① 磐田市の病院での支援（中遠拠点）　【自主事業】

② 静岡県人事課

職員向け意識啓発研修【自主事業】

障害のある職員の定着を目的とした個別相談会、相談員派遣【自主事業】

障害のある職員の職場定着のための JC 派遣【自主事業】

③ 自治体や企業を対象にした JC 利用契約促進のための訪問活動

（2）ICT による社会参加支援

1）障害者在宅 ICT 機器講習

① 西部地域（13 年＋7 年目）　【静岡県健康福祉部】
申込 37 名（視覚 18、肢体 11、聴覚 3、知的 1、重複 2、精神 1、難病 1）＋（3 名ｷｬﾝｾﾙ）
講師 27 名、実施講座 294H
② 中部地域（2 年目）　【静岡県健康福祉部】
申込 3 名（肢体 2+精神 1）　講師 3 名、実施講座 26H
③ 東部地域（2 年目）　【静岡県健康福祉部】
申込 2 名（肢体 1、重複 1）＋（1 名精神ｷｬﾝｾﾙ）　講師 2 名、実施講座 38H

2）障害者福祉施設内での iPad 講座＋PC 講座　【浜松市社会福祉事業団】
iPad12 回（のべ 60 名）＋PC 講座 24 回（のべ 97 名）　ボランティアのべ 63 名

3）バリアフリーオアシス（相談、在宅訪問）　【寄付による自主事業】
（特）六星　視覚障害者 ICT 支援事業立ち上げ協力　他

4）ぽけっと工房（16 年目）　【自主事業】
登録テレワーカー数 21 名（四肢 11、視覚 2、知的 1、内部 1、精神４、聴覚 2）
今年度実就労者 2 名（四肢１、精神１）
受注実績６件（データ入力、Web ページメンテナンス、Web ページ動作確認等）
発注者は、団体、法人

（3）多文化・子ども

子どもの生活や活動範囲に合わせた多様で総合的に行える環境づくりの必要性を感じ、複数の団体に呼びかけ、2016 年度から「子どもの貧困浜松はじめの一歩連携事業」を開始しました。その後 7 年間、訪問型の学習支援を核にして、経済的困窮だけでない様々な困難を抱えた子どもたちを支えようと中間支援活動の強みを生かし、他団体とネットワークしながら活動を進めています。

1）「多様な子どもの育ちを支える地域づくり支援事業」【福祉医療機構】
① アウトリーチ型学習支援 合計 298 回（352 時間）
対象者 13 人：小２人、中９人、高１人、その他１人
障害あり４／養育者 シングルマザー９、両親 3／ 外国ルーツ８／登校不安定 2、不登校１
講師７人（スクールカウンセラー、元小学校教員、特別支援教室支援員、外国ルーツの学習支援員、元適応指導教室支援員,ICT 教室主宰者）

② 多様な子どもの理解向上セミナー及び交流会実施
● 6/26（日）「枠にはめない」可能性を育む子どもとの関わりかた　ぼくたちの「らしさ」をキャッチできるかな。
講師：大隅和子さん（中学・高校教員免許、教育カウンセラー、認定カウンセラー（全日本カウンセリング協議会）
会場：浜松市市民協働センター　第 1，2 研修室　参加者 22 名（うち交流会参加者 10 名）
● 8/7（日）「生きづらさを感じている子どもに「どう関わる？」「どうつながる？」子どもがのびのび育つ場づくりとは？」
講師：石井正宏さん（ (株)シェアするココロ、NPO 法人パノラマ）

活動報告登壇者（団体名）：NPO 法人ドリームフィールド、一般社団法人里山題楽校、オルタナティブスクールつらぬき楽園



会場：浜松市市民協働センター　第 1，2 研修室　参加者 36 名（うち交流会参加者 12 名）

●10/9（日）「遊ぶチカラは生きるチカラ　子どもの可能性は無限大～子どもの多彩な力を伸ばせるのは遊びなんです～」

講師：茂木厚子さん（発達支援「Kids Sense」Early Intervention & Parenting Support 主宰（親支援））

会場：クリエイト浜松　参加者 37 名（うち交流会参加者 17 名）

③ 子どもの居場所を考えるネットワーク委員会開催及び行政との協働会議

委員　・県公園管理関係者：橋戸祐樹さん

・幼児教育関係者：東井貴子さん

・障がい者相談支援専門員：紙丸歩さん

・子ども体験農園管理・運動指導員：武藤文美さん

・自然環境保全関係者：荻哲也さん



オブザーバー・公園行政：藁科千夏さん

・公園行政：梅林佳歩さん

開催数：5 回（6/4、8/27，10/15、11/19，1/28）

会場：1 回目 N ポケット会議室　2～5 回オンライン（ZOOM）

④ ご近所遊びコーディネイター養成講座

●7/3（日）「集まれ～！！【地域×子ども】のために何かやりたい人」

第一部講演会講師：萩原建次郎さん（駒澤大学総合教育研究部教授）

第二部交流会＜子どもの為の場づくり実践者からの活動報告と参加者交流＞

報告者：伸松園・小畑直也さん、自主まめっちょ・東井貴子さん、浜松里山竹クラブ・佐野清美さん

会場：市民協働センター第 1・2 研修室　一部のみオンライン（ZOOM）

参加者：36 人（会場参加 30 人　オンライン 6 人）

●9/11（日）「誰もが遊べるインクルーシブ公園ってどんな場所？」

第一部講演会講師：龍円あいりさん（東京都議会議員（渋谷区選出・2 期目））

第二部交流会＜障がい者の行動を理解するための寸劇と参加者交流＞

登壇者：浜松キャラバン隊（浜松市浜松手をつなぐ育成会）

会場：福祉交流センター　大会議室　一部のみオンライン（ZOOM）

参加者：20 人　（会場参加 16 人　オンライン 4 人）

●11/6（日）「みんなで作るよ！1 日だけのあそびば　（準備編）」

第一部講演会講師：塚本岳さん（名古屋市緑児童館　館長、にいのみいけプレーパーク　プレーリーダー）

第二部交流会＜遊び場づくりの計画、話し合い＞

講師：塚本岳さん、木俣雅代さん（子どもの遊び場応援団「あそばんび」代表）、

米村直樹さん（静岡県シェアリングネイチャー協会代表）、池谷啓さん（NPO 法人楽舎理事長）、山本尚美さん（ガールスカウトリーダー）
会場：ふれあい交流センター竜西　大広間
参加者：22 名

●12/19（日）「みんなで遊ぼう！ 1 日だけのあそびば　（実践編）」
★おためしプレーパークとして地域に開放
講師: 塚本岳さん（名古屋市緑児童館館長、にいのみいけプレーパーク　プレーリーダー）木俣雅代さん（子どもの遊び場応援団「あそばんび」代表）、米村直樹さん（静岡県シェアリングネイチャー協会代表）、池谷啓さん（NPO 法人楽舎理事長）、山本尚美さん（ガールスカウトリーダー）
協力：松川電氣株式会社、NPO 法人旧鈴木家跡地活用保存会、万斛広場、利用者委員会、NPO 法人積志かがやきカフェ、どんぐり保育園、万斛幼稚園、中郡小学校、中郡中学校
開催支援：浜松市公園課
会場：東区　万斛庄屋公園
参加者：26 名（プレーパーク会場受付参加者数 122 名）



●1/15（日）「こんな場所なら関わりたい！コミュニティを育む公園」
講師：木村智子さん（スマイルプラス代表）
会場：和地山公園集会所
参加者：18 人

⑤ 報告書作成
子どもの安心を支えよう 2022 年度版　A４判　28 頁　200 部

4）子育て世帯に対するフードパントリー緊急支援事業【浜松市】（再掲）
「経済的に困窮している浜松市在住の子育て家庭」という条件で、計４回・各回 120 家族に食料を配付する事業。地域で継続的な支援のネットワークを広げる意図がある。
第Ⅰ期：西区篠原協働センター、第Ⅱ期：中区佐鳴台協働センター、第Ⅲ期：南区可美公園総合センター、第Ⅳ期：西区雄踏文化センター。
各 120 世帯に購入した米、パスタ、レトルトなど食料を配布。
のべ　寄付団体２２、アルバイト２２人、ボランティア２９人、相談員 10 名の協力。
相談者のべ３０名。



5）浜松市支援対象児童等見守り強化事業による支援
児童虐待予防の目的で、対象児童の家庭に食品を毎月届けながら見守り社会とのつながりをつけておくもの。
受託団体　「NPO 法人しずおか・子ども家庭プラットフォーム」の協力団体として実施。
実数５家庭（対象児童８名）へ 43 回訪問

（4）環境・地域の自立

・万斛庄屋公園の活用 2015 年度から続く公園課との協働を生かし、「３）多文化・子ども」の事業で実施した、③子どもの居場所を考えるネットワーク委員会開催及び行政との協働会議や、④ご近所遊びコーディネーター養成講座で開いたお試しプレーパーク開催準備において、公園をめぐる課題について公園行政関係者と共有した。お試しプレーパーク実施の際は、行政の枠を超えるため「開催支援」として、浜松市公園課の協力を受けることができた。(⇒　子ども支援事業)

・2021 年度に設置した facebook グループ「いいないいな浜松の公園」の運営管理

３．組織の管理運営

１）事務局会議

事務局に勤務する全スタッフによる事務局会議を、毎週水曜 10:00～11:00 で 45 回行った。各事業担当者から１週間の進捗報告と予定、事務局より事務連絡、組織運営のための相談・協議を行う。年１回、４月に年間戦略会議を持ち、各事業の棚卸、課題の共有、今後の展望等について議論する場を持つのが恒例だが、本年度は 4/27 に掛川市「竹の丸」にてリトリートを行った。

２）理事会

2022 年度は４回の理事会を開催し、事業運営、組織運営に関わる協議を行った。

6/5（日）13:40～14:45　理事９名（委任状２名)、監事２名、その他２名　計 13 名
6/5（日）16:50～17:00　理事 10 名（委任状２名)、監事２名、その他１名　計 13 名
2/1（金）18:30～20:30　理事９名、監事１名、その他１名　計 11 名
3/30（水）18:30~20:30　理事 10 名、監事２名、その他１名　計 13 名

３）総会

6/５（日）15:00～16:30　ハルカムビル３F　　ハイブリッド
参加者：正会員 28 名（うち委任状提出 10 名（正会員総数 40）

４）認定 NPO 法人の認定について

2022 年度寄付　144 件（3000 円以上の有効寄付者数 110 名）